

# 群馬大学医理工生命医科学融合医療イノベーションプロジェクト 平成27年度 成果報告会のお知らせ

「医理工生命医科学融合医療イノベーション」は、平成26年度から文部科学省特別経費事業として開始されたプロジェクトであり、「ニーズとシーズの適切なマッチング並びに医療現場の視点からのリバーストランスレーショナルな研究・開発活動により、従来の医学の枠を超える画期的な医療技術、医薬機器、医薬品の開発を目指す（計画書より抜粋）」事業です。具体的には、理工学府教員と医学系研究科及び保健学研究科教員が、医療ニーズを見据えながら合同研究チームを結成し、左記について、5年のプロジェクト期間中に実用化までを視野に入れた研究・開発を展開しようと試みています。

このたび、医療ニーズ立脚型研究課題について、平成27年度の最終成果発表を行うとともに、新たな医療技術・医療機器の開発や医療革新について意見交換し、より現実的、具体的な段階に進展する機会となりうる場を提供します。

参加費は無料ですので、お気軽にご参加ください。

主 催	群馬大学国際メディカルイノベーションラボラトリー運営委員会
開催日時	平成28年3月29日（火）9：00～12：00（受付8：30～）
会 場	群馬大学医学部キャンパス内 刀城会館 （前橋市昭和町三丁目 39-22）
申込方法	下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、平成28年3月22日（火）までに、TEL・FAX、またはE-mailまでお申し込みください。
申 込 先	〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1 群馬大学理工学部庶務係 西村 TEL：0277-30-1027 FAX：0277-30-1020 E-mail:mikanai@jimugunma-u.ac.jp
参加対象	大学関係者、行政関係者、企業関係者、研究者、学生等

## 「群馬大学医理工生命医科学融合医療イノベーションプロジェクト平成27年度成果報告会」参加申込書

貴社名	フリガナ			
ご連絡先	TEL		FAX	
	E-mail		ご担当者	
ご出席者	役職		役職	
	お名前	フリガナ	お名前	フリガナ
	役職		役職	
お名前	フリガナ	お名前	フリガナ	

※参加申込書にご記入いただいた個人情報は、本成果報告会の事務処理以外には使用しません。

□ 頭 発 表 一 覧

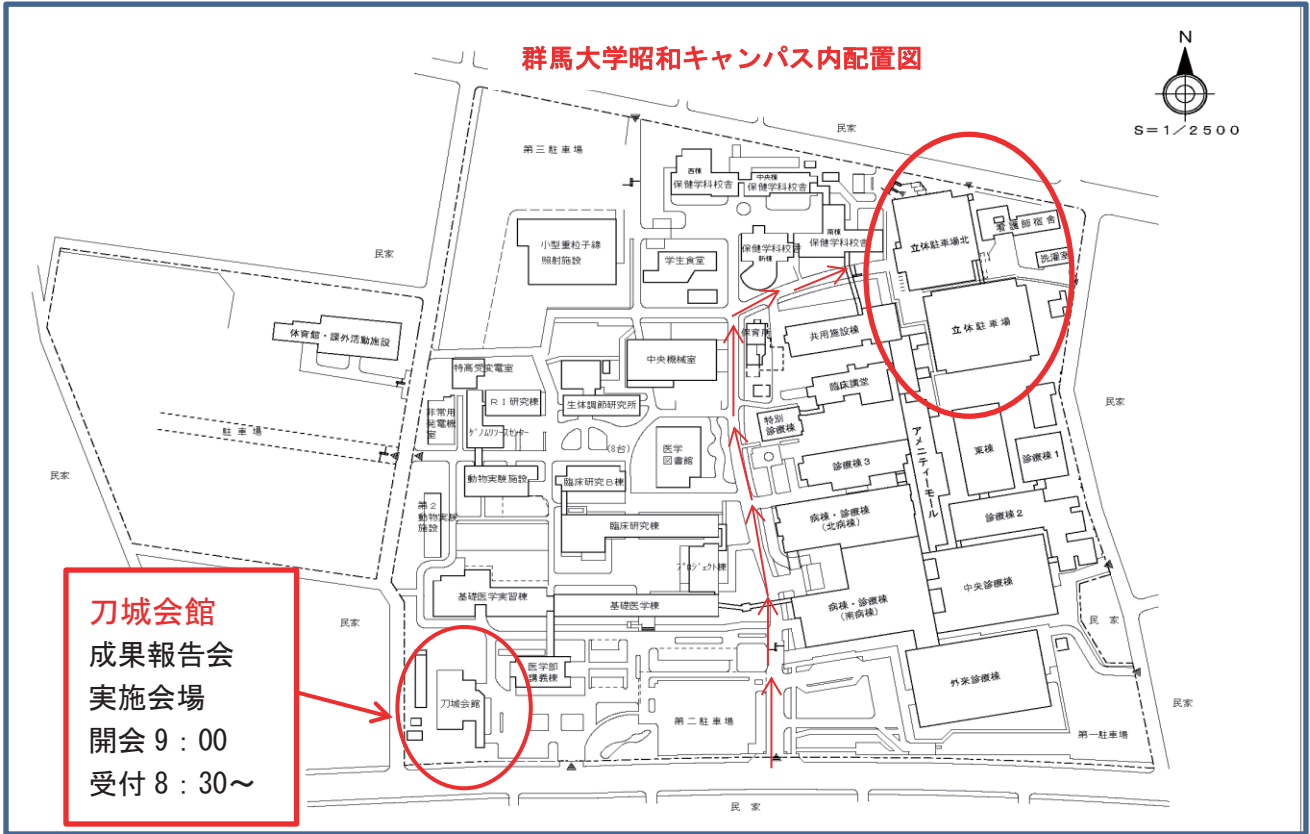
	研究代表者	講演内容
1	齋藤 繁(医学部教授)	伸縮性導電インクを用いた印刷電極によるウェアラブル生体モニター開発と健康増進活動への応用
2	関 庸一(理工学府教授)	地域連携のための吸入療法における吸入器指導支援システムの開発
3	近松 一郎(医学部教授)	多種がん抗原タンパクを用いたがんワクチン療法の開発
4	中村 和裕(保健学研究科教授)	GFPパレル蛋白によるアルツハイマー病タウ阻害のメカニズムの解析
5	栗原 正靖(理工学府准教授)	原発性アルドステロン症の核酸医薬品による新たな治療開発
6	森 勝伸(理工学府准教授)	キャピラリー電気泳動を用いた唾液高速診断システムの開発
7	弓仲 康史(理工学府准教授)	非接触生体情報センシングとバーチャルリアリティフィードバックを用いたリハビリテーションアシスト技術
8	高鶴 裕介(医学部講師)	酸素感受性錯体プローブの開発による脳虚血評価系の構築
9	黒沢 綾(理工学府助教)	オピオイド受容体に対する新規リガンドの開発と鎮痛薬への応用

ポスター発表一覧

	研究代表者	発表内容
1	浅尾 高行(医学部特任教授)	患者のCTと3D printer利用した医学教育トレーニングモデルの開発
2	金井 達明(医学部特任教授)	臨床線量検出器の開発
3	小林 春夫(理工学府教授)	生体・脳科学と情報通信科学技術の融合に関する研究 ー階層的脳科学研究原理に基づくシナプスインフォマティクス研究支援ー
4	櫻井 浩(理工学府教授)	重粒子線治療における体内飛程の高精度推定
5	山越 芳樹(理工学府教授)	加圧光センサを用いた強皮症の末梢循環障害評価装置
6	山越 芳樹(理工学府教授)	微小気泡マニピュレーション技術を用いた革新的DDS(ドラッグデリバリーシステム)の開発
7	井上 裕介(理工学府准教授)	miRNA経路を標的とした肝疾患治療薬と血清マーカーの開発
8	奥 浩之(理工学府准教授)	熱帯熱マラリア原虫エノラーゼを標的とした、革新的なall-syntheticワクチンの開発とその効果・安全性の評価
9	曾根 逸人(理工学府教授)	電子線リソグラフを用いた超高感度Siナノワイヤバイオセンサの創製
10	中沢 信明(理工学府准教授)	声帯振動センシングを利用したナースコールシステムの構築
11	行木 信一(理工学府准教授)	ミトコンドリア蛋白質合成系の翻訳停滞解消不全によるミトコンドリア病の分子基盤研究 ～ミトコンドリア病発症モデルマウスの作製と病態観察システムの開発～
12	橋本 誠司(理工学府准教授)	介護食管理のための外乱オブザーバを用いたトルクセンサレス粘度計の開発
13	堀内 宏明(理工学府准教授)	がんの光化学治療に用いる機能性薬剤の開発
14	松井 利一(理工学府准教授)	転倒防止・予防環境整備のための転倒メカニズム・転倒要因の計算論的解明手法の開発
15	松浦 勉(理工学府准教授)	糸球体上皮細胞の走査電子顕微鏡画像による形態解析ー画像処理とパターン認識による特徴抽出
16	森口 朋尚(理工学府准教授)	簡易型HPV型判定検査法の開発
17	山田 圭一(理工学府准教授)	トリプルネガティブ乳がん特異的な環状ペプチド薬剤は、新規の細胞死を誘導する
18	柿崎 暁(医学部講師)	核内受容体CAR/PXRを標的とした新規炎症性腸疾患治療薬の開発
19	栗田 伸幸(理工学府助教)	磁気浮上技術を応用した両心室補助人工心臓の研究
20	黒沢 綾(理工学府助教)	脳に高発現するGPCRIに対するリガンド開発とそれを用いた脳の機能解析
21	酒井 真理(医学部助教)	簡便な重粒子線ビームモニタリング手法の構築を目的とした新規線量計素子の高度化
22	高木 理(附属病院助教)	医療データウェアハウスに基づく臨床評価指標の設計および活用支援
23	寺脇 慎一(理工学府助教)	樹状突起スパインの形成におけるアクチン制御の構造基盤の解明
24	山本 敦史(医学部助教)	腱修復を促進する銀微粒子含有生体材料の開発と臨床応用への展開
25	吉原 利忠(理工学府助教)	低酸素病態イメージングのためのりん光性有機金属錯体の開発



群馬大学  
昭和キャンパス



刀城会館  
成果報告会  
実施会場  
開会 9:00  
受付 8:30~

※駐車場をご利用の場合には、正面入口から入り、矢印に沿って北へ進んでいただき、外来者用立体駐車場へ駐車してください。なお、立体駐車場に入るゲート前で駐車券が発行されますので、そちらを会場までお持ちください。